

アメリカザリガニを捕まえよう！ in サンデンフォレスト

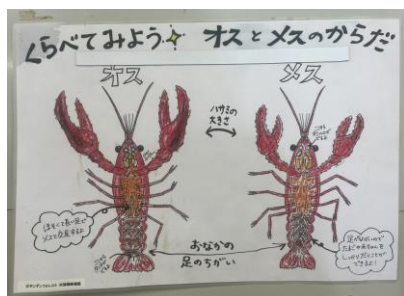
粕川町中之沢に位置し、東京ドーム約14個分の広大な敷地に豊かな自然を誇るサンデンフォレストの中にある“こもれびの森”の池では、元々の多様な生きものによる生態系を、外来種であるアメリカザリガニが破壊してきました。前橋市では、毎年7月に、株式会社サンデン様と協働でアメリカザリガニの駆除を行い、リアルな体験を通し、楽しみながら環境保全について学ぶイベントを行っています。

実施日 令和7年7月13日（日）

場所 サンデンフォレスト

9時00分～9時30分

サンデンフォレスト「森の教室」に集合。サンデンフォレスト概要と、アメリカザリガニの生態についての講義で、外来種生物であるアメリカザリガニをなぜ駆除しなければならないかと学びます。



アメリカザリガニは、水生生物に大切な水草を食べてしまったり、そもそも他の生きものを食べてしまったり、日本の元々の自然のバランスを壊してしまうため、環境保全の観点から駆除が必要です。

豆知識

9時30分～11時00分

「森の教室」から、アメリカザリガニがいる池付近まで、敷地内を自家用車で移動します。釣り方のコツを教わってから、それぞれ釣りを開始です。



11時00分～12時00分

捕獲を終了し、参加者全員でカウント。なんと約1時間で**164匹**のアメリカザリガニを捕まえることができました！



このザリガニが生息する敷地内の池は、10年前は他のいきものが住めない状況だったところ、毎年駆除を繰り返してきた結果、いまではトンボが飛来する等、水中環境の改善が見られるとのこと。少しずつ、日本古来のいきものが住める池に、戻っているようです。

なお、サンデンフォレストで捕獲されるアメリカザリガニは、県立勢多農林高校の畜産チーム養鶏班による卵の研究のため、鶏の飼料に活用されます。